

様式1(主な取組)

活動指標名	環境保全活動支援数				H29年度			H29年度 決算見込 額合計	進捗状況	活動概要
実績値	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
	1件	2件	1件	1件	1件	—	100.0%	50,528	順調	石垣市の白保サンゴ礁地区における環境共生型観光施設の整備補助を行った。 プロモーション支援として、保全利用協定締結地区に特化したパンフレットを作成し、県外展示会等へ出展し、配布した。 また、人材育成のための研修会や勉強会を実施した。
活動指標名	プロモーション支援				H29年度					
実績値	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
	-	-	1件	1件	2件	1件	100.0%			進捗状況の判定根拠と取組の効果 石垣市の白保サンゴ礁地区における環境共生型観光施設の整備補助を行い、当初計画通りの1件の環境保全活動支援を達成できた。 プロモーション支援として、保全利用協定締結地区に特化したパンフレットを作成し、県外展示会へ2度出展し、配布した。当初は、1回の予定であったが、一般客が多い展示会と企業が多い展示会へ2度出展することにより、幅広い客層への周知を行えた。
活動指標名	—				H29年度					
実績値	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
(2)これまでの改善案の反映状況										
平成29年度の取組改善案						反映状況				
<p>①保全利用協定について、保全利用協定締結地区についてをまとめたプロモーションツールがないので、パッケージでのプロモーションが出来ていなかった。</p> <p>②保全利用協定未締結地域へ観光部局での取組などの普及啓発活動が行われていなかった。</p>						<p>①現在の保全利用協定締結地区(7地区)でのエコツアー概要などをまとめたパンフレットを作成し、県外展示会等で配布した。また、パンフレットには保全利用協定の説明も記載されており、沖縄独自の取組を県外へ発信していくことが出来た。</p> <p>②保全利用協定未締結地域(南城市、宮古島市)で地元自治体と民間事業者を対象に勉強会を開催した。</p>				



様式1(主な取組)

3 取組の検証(Check)

(1)推進上の留意点(内部要因、外部要因の変化)

○内部要因

・保全利用協定締結事業者と協働する市町村において、観光客の総数増加への意識の比重が高く、環境負荷軽減の優先度が低くなっており、ルール作りの促進を進めていく職員が不足しているなど、組織的な問題がある。

○外部環境の変化

・最短で平成30年度7月頃とされる世界自然遺産の登録に向けて、環境共生型の観光推進に向けた関心の高まりが予想される。

(2)改善余地の検証(取組の効果の更なる向上の視点)

・保全利用協定未締結地域における普及活動は、所管課である自然保護課と連携しながら、保全と利用の両立の必要性を事業者及び市町村への理解を促す。
・保全利用協定締結地への支援を引き続き、自然保護課で実施していく。

4 取組の改善案(Action)

・平成30年度以降は、保全利用協定締結地区への支援及び未締結地区への普及は自然保護課が中心となり事業を実施していく。